

施策	2201 公園緑地の維持・整備						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民全般						
施策が目指す姿	つがの里の公園拡充や都市公園等の適正な維持・管理を進めて、生活環境の充実を図る。						
成果指標	一人当たり都市公園面積...5年間で12.4㎡(現状値11.7㎡)						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [㎡]	予定	11.70	11.80	12.00	12.20	12.40
		実績	11.44	11.61			
	成果指標2 []	予定					
		実績					
	成果指標3 []	予定					
		実績					
	成果指標4 []	予定					
		実績					
	トータルコスト (千円)	予定	654,626	779,433	0	0	0
実績		640,740	801,397			0	
内部評価	貢献度	「住環境の整備に対する市民満足度」を向上させるには、都市公園の整備・管理及び老朽化した公園施設の改修が必要である為、本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。					
	達成状況	つがの里の公園拡充や区画整理での公園整備を進めたが目標値には至っていない、ただし、開発等で帰属された公園面積を含めると1人当り13.20㎡であり目標を達成してる。					
	課題	本市の公園については、供用開始より永年経過した公園が多く施設の老朽化が進んでいる。また、市全体的に増えた公園の管理状況について指摘も増えている。					
	取組方針	老朽化した公園については、公園施設長寿命化計画を策定し計画的な維持修繕を行っていく。また、市全体の公園において調査点検を強化し、適切な公園管理を図る。					
外部評価	最近の公園には、花(花壇等)があまりない。公園は地域住民の憩いの場でもあることから、地域住民の協力のもと花を植え、コミュニティの場として考えていただきたい。また、公園は子供たちの遊び場というイメージがあるが、少子化が進む中、公園を利用するニーズに変化が表れている。遊具の設置も必要だが、ベンチや四阿等を設置し散歩等で利用する人への休憩場所としての活用も必要である。今後策定をする公園施設長寿命化計画においては、公園の利用状況に沿った維持修繕を図っていくことが望ましい。						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	440103	都市公園等管理費(藤岡)				11,515	100
	440104	都市公園等管理費(都賀)				821	100
	440105	都市公園等管理費(西方)				7,851	100
	440301	総合運動公園管理運営委託費				177,488	100
	440503	藤岡渡良瀬運動公園管理費				29,269	100
	443101	総合運動公園施設整備事業費				102,885	100
	443501	太平山県立自然公園施設整備事業費				2,067	100
	443904	つがの里公園整備事業費				169,588	100
	444901	歩いていける公園整備事業費[(仮称)箱森公園]				27,980	100
445401	生垣設置奨励補助金				826	100	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	080405	予算事業コード	440301	事業区分	03	義務的的事业	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	総合運動公園管理運営委託費										主	2201	生活環境の充実		公園緑地の維持・整備	
担当部課 係・担当チーム名	建設水道部 河川緑地課 公園緑地担当 公園緑地チーム						担当者	芳野 英明			従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H 2 1 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	1,616,846		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 指定管理制度による総合運動公園の管理業務 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 総合運動公園利用者のサービスに努める。また、施設利用者数の増加に努める。								
							成果目標	一人当たり都市公園面積...5年間で12.4㎡(現状値11.7㎡)								

単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込																
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成25年度	平成26年度												
	県支出金	0	0		【事業の内容】 ・総合運動公園を指定管理者制度により管理運営するに当り、利用者数の増加を目指し、自主事業を実施する。 【成果】 ・施設利用者数は年間416,586人であり、前年度と比較して35,877人増加した。 ・自主事業(教室利用者数)は年間46,334人であり、前年度と比較して13,889人増加した。	【事業の内容】 ・総合運動公園を指定管理者制度により管理運営するに当り、利用者数の増加を目指し、自主事業を実施する。 【成果】 ・施設利用者数は年間401,412人であり、前年度施設改修に伴い15,174人減少した。 ・自主事業(教室利用者数)は年間56,870人であり、前年度より10,536人増加した。												
	地方債	0	0															
	その他特財	0	0															
	一般財源	162,354	176,738															
	事業費 a	162,354	176,738															
	人件費 b	750	750															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	163,104	177,488	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	162,354.00	176,738.00	委託費	委託費の額 H26目標値：176,740,000円	円								妥当	無	適正	有効	無	無
結果指標 2	368.11	424.00	施設利用者1人当りの委託費	委託費÷施設利用者数 H26目標値：430円	円													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公園の維持管理を進めるとともに、市民のニーズに答えた新たな事業等の取り組みを通じて、公園利用者の拡大を図る。
--------	--

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	080405	予算事業コード	443904	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策							
事業名	つがの里公園整備事業費										主	2201	生活環境の充実		公園緑地の維持・整備						
担当部課 係・担当チーム名	都賀総合支 都賀都建課 都市建設担当 建設チーム						担当者	斉藤友良				従									
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	都市再生特別措置法、都市公園法								事業期間	H23 ~ H27 年度		全体事業費 (人件費除)	250,746 千円					
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・都市計画の変更で拡大した部分と既設公園との整合を図った公園整備をする。 ・パーベキュー施設の整備及びファミリーパーク管理棟の改修をする。 ・公園整備工事 4.0ha・体験交流館建設工事 1棟 A=240m ² ・ファミリーパークプラザ改修設計業務委託、改修工事 面積 A=240m ² ・パーベキュー場整備工事 面積A=1016m ² ・運池改修工事L=178.6m W=2.0m ・山桜周辺改修工事 A=53.0m ² ・看板設置工事 1式 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 既存の施設と自然景観を有効に活用し、誰もが豊かな自然環境の中で心身の安らぎが得られるような公園的な機能を備えたものとするため併せて整備を行う。									
	成果目標	一人当たり都市公園面積...5年間で12.4m ² (現状値11.7m ²)																			
単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込		事業の内容 つがの里公園整備に伴いファミリーパークプラザ改修、公園整備工事、体験交流館建築設計等を実施する。 【成果】 ・山桜周辺改修工事 53m ² (H24繰越) ・体験交流館建築設計 1式 ・ファミリーパークプラザ再積算 1式 ・ファミリーパークプラザ改修工事 1式 ・公園整備工事 1式																	
事業費	国庫支出金	31,755	66,312											平成25年度					平成26年度		
事業費・指標の推移	県支出金	0	0	【事業の内容】 つがの里公園整備に伴い体験交流館建築、公園整備工事等を実施する。 【成果】 ・体験交流館建築工事 1式 ・公園整備工事 1式 ・四阿建築工事 1式 ・体験交流館備品購入費 1式																	
	地方債	42,400	90,900																		
	その他特財	0	0																		
	一般財源	4,952	10,126																		
	事業費 a	79,107	167,338																		
	人件費 b	2,250	2,250																		
減価償却費 c		0																			
総事業費 a+b+c	81,357	169,588	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地								
結果指標 1	36.48	98.80	事業進捗率	累積事業費計 ÷ 全体事業費 × 100 [H26目標値:96.87%]		%		妥当	無	適正	有効	無	有								
結果指標 2																					
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 事業費コストの縮減 再生資源の活用による建設コスト削減 経済性を重視した計画の検討及び決定 事業の見直しにより、平成26年度一部都賀聖地公園整備事業費を統合																				
事後評価備考	平成23年度から社会資本整備総合交付金事業に統合																				